一般社団法人 全国信用組合中央協会

## 2015 しんくみ食のビジネスマッチング展ー食の商談会ならびに物産展ーについて

11月25日、信組業界3団体(都信協・全信組連・当会)の主催により新宿NSビルにて、「2015 しんくみ食のビジネスマッチング展ー食の商談会ならびに物産展ー」が大盛況の中、開催されました。今回は信用組合業界の強みである横の繋がりから全国規模での開催(全国42信用組合が参加)となり、物産展82、商談会126、合計208ものブースを設けるとともに、後援・協力先として、内閣府、金融庁、農林水産省、中小企業庁、観光庁等、地域創生を掲げる省庁を中心に各方面の多数の協力を得て開催することができました。

オープニングセレモニ―では、金融庁の西田審議官のご祝辞として、「今まさに国を挙げて、 地方創生に取り組んでいる。その中にあって、地域に根付く信用組合の社会的役割は非常に大 きいと考えている。今回のビジネスマッチング展は、組合員の販路拡大、新商品の開発等を通 じ、組合員相互の連携強化とともに、地方の活性化に必ずや生きるものと確信している。」と 今回の開催に大きな期待を掛けて頂きました。

(今年度のポスター)



(オープニングセレモニー)



開催当日は、あいにくの雨にも関わらず、昨年の3千名を大きく上回る約4千3百名と大勢の方がこのイベントに足を運んでくださいました。イベントを盛り上げる試みとして、川越シェフの「食にまつわるトークショー、サイン会&握手会」、銀河太鼓倶楽部による演奏、バイヤーが選ぶ「しんくみ、これいいね!グランプリ」、お楽しみ大抽選会、各地の信用組合のゆるキャラ交流会、岐阜県の下呂温泉を体感できたほか、全国各地の温泉・観光地紹介コーナーも用意しました。

この下呂温泉は、林羅山が有馬温泉・草津温泉とともに「日本三名泉」に数えた名湯であり、 地元益田信用組合のご協力のもと岐阜県下呂市よりポリタンクで輸送したものです。これを観 光ブースの目玉として、源泉をイメージする温度(54°C)となるように会場で温め、来場者の皆さんに本物を味わって頂いたことから、実際に名湯に触れたお客様の「熱い!」という声に対し、「源泉の温度に近いんですよ。」といったスタッフからの問いかけを契機に温泉の PR に発展できたことが印象的でした。

(たくさんの来場者でにぎわう物産展会場)



(下呂温泉を体験できるブース)



物産展会場では、信用組合のお客さまをはじめ、一般のお客さまが、思い思いのブースで両手にあまるほど買い物をされただけでなく、各地の信用組合のゆるキャラとの交流を楽しんだほか、川越シェフの旬な食材をテーマにしたトークショーにはたくさんの人だかりができ、大きな歓声が沸き、また、銀河太鼓倶楽部の迫力ある演奏には、驚きながらも聞き入っていました。

お楽しみ抽選会では、主催者側が用意した商品(ロボット掃除機やディズニーリゾートのペアチケット等)に加え、各出展者からの好意によるお楽しみ袋も用意されました。中には、びっくりするほどの豪華な品(山形県の米沢牛等)もあり、「特等に匹敵する。」と来場者の方々の喜びの声に繋がりました。

(ゆるキャラの登場)



(銀河太鼓倶楽部の迫力ある演奏)

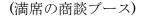


全国各地区の信用組合の職員達も、出展者の方々とともに、一緒になって販売し、物産展会場は閉場の5時を待たずに完売御礼先が続出しました。

商談会場においては、三越や高島屋等大手百貨店をはじめ、新日本スーパーマーケット協会 のバイヤーを中心に約4百名が来場されました。さらに大丸松坂屋には会場中央にブースを構 えてもらいました。開場の 10 時とともに、早速、予約相談会が開始され、各出展者の熱のこもったセールスが展開されました。この予約商談会では、7 バイヤーとのべ 46 社が面談し、そのほか出展者同士での商談も進み、予想以上に商談が成立する運びとなりました。出口アンケート調査結果においても、当日 1 出展者平均 12.8 社と商談し、うち 1/3 にあたる 4.3 社と商談が継続あるいは成立しそうとの感触を得ております。

また、事務局は昨年の経験を踏まえ、早い段階から、全国規模で主なバイヤー(205 社)に DM を送り、また、個別に商社・百貨店・スーパー等を事前に丁寧に訪問し、メジャーとなっていない地方の逸品(米や地酒等)を持参・紹介しながら、各社のバイヤー招致に注力致しました。

今回のビジネスマッチング展を終えて、ある信組では、商談会に参加した取引先のうち約3割が商談に進んでおり、うち1社で5件の商談を持つ取引先もあるなど、非常に良い感触を得たと、また、ある和菓子屋では小田急百貨店の催事場に出店が決定したところや、地方からの出展者においても、三越とジャガイモ加工品の納入成約に至ったところもありました。









出口アンケート調査結果から、物産展に出店した先の9割、商談会に出展した先の8割がほぼ期待通り以上と評価したほか、来年も出展したいとする先が約7割~8割を占めました。また、バイヤーからは、ほぼ期待通り以上と評価する声が9割にのぼりました。